



1年学年だより

発行日：令和4年7月20日（水）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹

NO. 4

合唱コンクールを終えて

校長代理 富樫哲一

例年より早く梅雨が明け、暑い日が続いています。正門から入って少しのところにあるプランターでは、保健美化委員の皆さんが種を植えたひまわりが花をつけ始めています。

7月12日（火）に神奈川県民ホールで合唱コンクールが中高合同で行われました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため2年間実施できていなかったこと、コンクール会場が改修工事中の横浜みなとみらいホールから神奈川県民ホールになったことから、担当する教職員や生徒の皆さんも手探りの状態の中での準備となりましたが、大きな混乱もなく無事に実施することができました。合唱コンクールの成功のために、準備や当日の運営の中心となって活躍してくれた、各クラスの文化委員の皆さんありがとうございました。またクラスの合唱がより良いものになるように、一生懸命に合唱に取り組んでくれたすべての皆さんにも改めて感謝します。ありがとうございました。

さて、皆さんは合唱コンクールで、それまでの練習の成果が発揮できましたか。たとえ結果として優勝できなかったとしても、自分たちが練習してきた合唱と比べて、当日に最高の合唱ができたとすれば自分にとっても、またクラスにとっても、もうそれだけで十分に価値のある素晴らしいことだと私は考えます。

残念ながら“比較や競争”ということにおいては、努力したことが100パーセント報われるとは限りません。どんなに頑張っても自分たちでコントロールできないことに結果が左右されることがあるからです。“比較や競争”する相手が自分よりも圧倒的な実力をもっていることもありますし、それを審査をする人の感じ方はどんなに頑張ってもこちら側でコントロールすることはできません。このように、自分以外の人との“比較や競争”はときに辛い思いをさせることがあるのです。

ここで一つ皆さんにお願いがあります。現実問題として社会では、これからも様々な場面で、“比較や競争”に向き合わなければならないことが数多くあります。自分以外のコントロールできない相手との“比較や競争”で辛い思いをしているときは、ときどきで構わないので、どうか少し楽な気持ちで、昨日までの自分と今の自分を“比較や競争”する視点をもってほしいと強く願っています。まだまだこれから先は長いのですから。

7月21日からはいよいよ夏休みが始まります。長期の休みなのでいろいろと計画があるとは思いますが、まずは健康第一です。新型コロナウイルスの拡大がまた心配されるようになってきました。熱中症とともに十分に気をつけて、8月29日の二学期の始業式で元気な姿を見せてくれることを心から願っています。



合唱コンクール!

先生方や文化委員をはじめ、多くの人達のおかげで、7月12日(火)3年ぶりの合唱コンクールを行うことができました。音楽科の高尾先生に指導を頂きながら練習を積み重ねた結果、本番ではそれぞれのクラスが、個性ある素敵な合唱を披露することができました。この合唱コンクールでは、一つの合唱をクラスの仲間たちと意見を言い合いながら一緒に創り上げたことで、大きな達成感を得られたことと思います。ここで得た経験をこれからの日常生活でも活かしていけると良いですね。

1組

合唱練習で、みんな熱心に取り組んでいるしよりいい歌にしようと努力しているなど毎回思いました。「全員」で上を目指していくというのは1組の強みだなあと改めて感じました。



2組

練習を通してどんどん上手になっていく時、成長を感じた。本番、舞台袖の雰囲気、「みんなで楽しもう!」「みんなで頑張ろう!」というように感じだったので、前よりも、クラスとして成長できたなと思った。



3組

1つの歌を各自が協力して創っていく楽しさ、成長できたときの喜び。そういう小さな喜びを積み重ねたからこそ、あんなに素晴らしい合唱ができたのだと思う。うまくいなくて苦しいときもあったが、改善点を見つけて実践することで、状況を打開し、より楽しく、より素敵な合唱を創れてよかった。



4組

みんなで合唱コンクール前、一緒に昼休みや放課後で練習をして、PAAの時と同じようにクラスのみinnで取り組めたと思います。4組のいつものおふざけモードではなく、ちゃんと集中できたと思います。



音楽科の高尾先生から各クラスと11期生にそれぞれメッセージを頂きました。高尾先生、ありがとうございます。

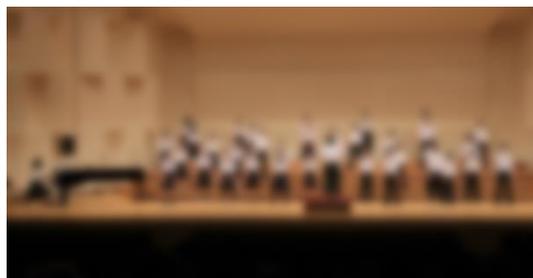
1年1組 Believe

この曲は歌詞のメッセージ性が強くそれをどう表現できるかが鍵ですが、1年1組さんは見事に表現してくれましたね。「くじけそうになったときは」「悲しみや苦しみ」など、まず不安な言葉の意味が伝わってきて、その後に来る「必ず僕がささえてあげる」「一緒に歩いてくれるよね」などが優しさとしなやかさを感じさせる歌い方で、その対比が良く伝わってきました。もし困った時には本当に1年1組のみんなが力になってくれるだろう、と思えるほどの演奏でした。クラス練習でも冷静に分析しながら常にポジティブな声かけをして進めていて、自分たちでも努力を重ねて仕上げている姿勢が素晴らしかったです。



1年2組 君をのせて

1年2組さんはテノールが1年生とは思えない低音を出せるメンバーが多く、ソプラノとアルトをしっかり支えてくれて幅の広いどっしりとした演奏でした。言葉の発声の方法も一回でマスターした人が多く、次の授業では中学1年生とは思えない成熟した表現ができていました。ソプラノもアルトも声にまとまりがあり、一体感のある演奏でしたね。「ナイフ ランプ」で音量を落とす部分は、本番では一齐に音量が落ち、次への盛り上がりがとても良くできていました。そして「父さんがのこした」からは、燃える思いが伝わってくるようで、最後には空に上っていくような美しいハーモニーが良く表現出来ていました。余韻も綺麗にホールに響いていて、盛り上がりながらもしっとりとした陰影のある素敵な演奏でした。



1年3組 翼をください

音楽室での練習では表現がやり過ぎかも？と思ったと思いますが、よくここまで大げさに演奏してくれたと思います。県民ホールあの広々とした空間では、「やり過ぎくらいでちょうどよい」というその通りの、心に響いてくる合唱でした。最初の歌詞「今 私の願いごとが叶うならば 翼がほしい」の意味が、歌い出しからすぐ伝わってきました。元気いっぱい1年3組さんですが、そのエネルギーを盛り上がりそうになりながらもまだ我慢しておさえている、という前半の表現が良く出来ていました。盛り上がる部分ではテンポの変化が素晴らしく一気に爆発していき、3パートが力強く綺麗なハーモニーとなって響いていました。最後の「ゆきたいー」は広い空に飛んでいきたい感じがとてもよく出ていました。緩急がしっかりついていて、元々有名な曲ですが、3組さんらしいワクワクするような演奏でした。



1年4組 夢の世界を

短い曲ながら皆さんのエネルギーが詰め込まれて、良さがとても出ていた演奏でした。最初の「ほほえみ」が美しく入り、前半は躍動感がありながらも、柔らかく綺麗に歌えていました。そして「さあ」からのサビの部分は、1年4組さんの普段はノリの良いエネルギーが全て綺麗なハーモニーとなって押し寄せてきました。練習で伝えた「フレーズを出来る限りのばす」というのも良く出来ていて、気持ちの良い大きな波に乗っているような演奏でした。最後のテヌートもしっかり歌いきっていて気持ちの良い終わり方でした。授業でも発声について「こうするのかな？こうじゃない？」などお互いにすぐに確認し合ったり、抽象的な説明でも楽しく言い換えてくれたりして、いつも楽しそうにしながらも着実に上手になっていく姿が頼もしかったです。



11期生へ

全てのクラスが授業で指導したことを一回でクリアしてくれて、毎回驚かされました。「こんなに出来るなら更に良くなるはず！」と思い、最後の最後、前日まで改善点や変更を伝え続けましたが、皆さん見事に対応してくれてありがとうございました。1年生はコンクール形式ではなく発表という形でしたが、まるでコンクールへ向けてのように全クラスが情熱を持って練習に取り組んでくれました。それぞれのクラスが、そのクラスでしか出来ない作品を作り上げてくれました。

文化委員さん、パートリーダーさん、指揮者さん、伴奏者さん、それぞれのオーディションに向けて練習してくれた皆さん、先生方、歌ってくれた全ての皆さん、ありがとうございました。3年ぶりの開催でしたが、皆さんのおかげで素晴らしい合唱コンクールとなりました。そして当日お休みだった生徒さんも、一緒に作品を作り上げてきた大事なメンバーですのでそれを誇りに思ってください。

この色々なことが難しい今の世の中であって、クラスそれぞれが作り上げてきた合唱をホールで披露できる、聴くことができる、という貴重な一日となりました。

また次の機会、どんな演奏を作り上げていくかを楽しみにこれからも頑張りましょう。

みちをのつぶやき「目に見えるものも見えないものもどちらも大事なんだよなあ」

11期生のみなさん、素敵な合唱コンクールをありがとうございました。私自身、歌に詳しくないため、良し悪しはあまりわかりませんが、みなさんの一生懸命に歌っている姿はとてもカッコ良かったですし、そこから聴こえてくる音色には気持ちが込められているように感じられて、とても心地良いものでした。みなさんの歌声を聴くことができるとても嬉しかったです。これからも一生懸命に取り組む姿勢と、そこに込める思いを大切にしていきましょうね。